

金日成・金正日主義は朝鮮労働党の永遠な指導思想である

アジア・チュチェ思想研究所理事
マシュバット・オトゴンバヤル

朝鮮労働党第8回大会は世界のすべての進歩的人民の大きな関心と期待、熱望の中で2021年1月5日、革命の首都平壤で開かれました。

金正恩総書記は閉会の辞で、朝鮮労働党第8回大会は、偉大な金日成・金正日主義の旗印を変わることなく高く掲げ、勝利への確信と勇気を持ち、必ず朝鮮式社会主義の富強・発展を成し遂げようとする革命家の確固不動の意志を誇示した闘争と前進の大会となったと強調しました。

今日、朝鮮労働党は金日成・金正日主義を党の永遠な指導思想として堅持し、チュチェの社会主義偉業を勝利へと導いています。

偉大な金日成・金正日主義はチュチェの思想、理論、方法の全一的な体系であり、朝鮮労働党の指導思想です。

金日成・金正日主義は党を強化し、その指導的役割を高める上で提起される問題だけでなく、人民大衆の自主偉業と社会主義偉業を勝利へと導く上で提起されるすべての問題に理論的・実践的解答を与えています。

朝鮮労働党は創立以来、70余年間、チュチェ偉業を完遂するための歴史的闘争で金日成主席と金正日総書記の革命思想を唯一の指導思想とし、金日成・金正日主義の要求通りに党建設と党活動をおこなってきました。

主席は朝鮮が日本によって軍事的に占領されていた時期である1920年代の中葉に革命活動を始めました。主席は20余星霜、苛烈な抗日革命闘争を導き、その時期に党創立のための組織的・思想的基礎を築きました。それを踏まえて主席は1945年8月15日、朝鮮の解放後、すぐ党創立の偉業を完遂しました。

朝鮮労働党は主席が創始したチュチェ思想によって指導されてきました。人間があらゆるものの主人であり、すべてを決定するという原理にもとづいてチュチェ思想は人民大衆を革命と建設の主人と見なす人間中心の革命原理を明らかにしています。

主席はチュチェ思想を指導指針にして党を創立しただけでなく、それにもとづいて党の唯一的指導体系を確立し、党隊伍の組織的・思想的統一団結を強化し、党を人民大衆の中に深く根を下ろした大衆的党として発展させました。

主席の特出した指導の下に、朝鮮労働党は筆舌に尽くしがたい複雑で困難な環境の中でも朝鮮革命を勝利へと導きました。洗練され老練な指導によって党は去る75年間、国の自主権を固守して政治における自主、経済における自立、国防における自衛を実現した人民大衆中心の社会主義を建設しました。

朝鮮労働党は偉大な金日成・金正日主義を指導指針にして、領袖の思想体系が確立した革命的党、人民大衆と渾然一体をなし、彼らに奉仕する母なる党、鋼鉄のような規律と戦闘力をもつ不敗の党として強化発展してきました。

朝鮮労働党は終始一貫、チュチェ思想を党建設と軍事、経済及び文化をはじめとしたすべての分野に具現しました。

チュチェ思想の旗を掲げて朝鮮労働党は人民大衆の自主偉業と社会主義偉業を導く強力な前衛部隊としての権威を誇示しました。

統一団結は党の生命であり、力の源泉です。党の唯一思想体系を確立することを党建設の基本路線として堅持した金正日総書記は、一つの思想にもとづいて全党を思想・意志的に、道徳・信義的に固く結束させました。

チュチェ思想で武装し、金正日総書記の指導の下に団結したすべての党活動家と党員が、総書記の思想と指導を忠実に奉じていく革命的気風が全党に確立されました。

その結果、朝鮮労働党は歴史のいかなる渦巻きの中でも微動だにしない鋼鉄の隊伍、朝鮮革命の前衛部隊になりました。

朝鮮労働党は人民の物質文化生活水準を絶えず高めることを自己の活動の最高の原則とします。朝鮮労働党は人民が衣・食・住と医療サービス、子息の教育にたいする何の心配もなく幸せな生活を享受することを政策の一つとして提起しています。これは金正日総書記の人民観を反映しています。

総書記は、愛国主義は人民にたいする熱烈な愛で発揮され、ここで革命が始まる、思考と活動の中心に常に人民を据え、人民の尊厳と幸福のために一生をささげるのは私の意志であり、理念であると述べました。

人民が望むなら空の星もとり、石の上にも花を咲かせなければならないというのが総書記の意図です。

去る世紀の末、人々が困苦欠乏に耐え、国が厳しい困難を体験しているとき、金正日総書記は人民大衆中心の朝鮮式社会主義を固守するために国防力の強化を最優先視し、人民により幸せな生活を保障するための偉大な社会主義強国建設の新しい時代を開きました。

今日、朝鮮労働党は金正恩総書記をいただくことにより、社会主義の旗を高く掲げて人民の要求と利益を実現するために戦う党、人民の運命をあくまで責任をもって見守り、人民に滅私奉仕する党としての革命的本性と人民的性格を変わることなく固守し、それを新たな高い段階でより積極的に発揮させています。

金日成主席と金正日総書記の思想を金日成・金正日主義に定義づけて、人民大衆第一主義の本質について独創的に解明した金正恩総書記は、人民がいるところならどこへも訪ねていきます。

総書記は工場と農村、漁村、科学研究機関、建設現場、学校、病院だけでなく愛育院も訪ねています。総書記の現地指導は限りなく続いています。

人民が望むなら、空の星もとって来る、人民のためのことでは満足などあり得ない、という滅私奉仕の精神を体現した金正恩総書記の指導の下で、朝鮮民主主義人民共和国は急ピッチで変貌しつつあります。自力更生の威力によって人民経済のすべての部門で生産が成長し、人民の生活水準が向上しつつあります。

国の各地で軽工業基地と商業及びサービス機関が改築、近代化され、人民の文化情操生活のための立派な施設が建設されています。

朝鮮労働党は世界でもっとも権威あり、戦闘的で革命的な党として認められています。

金日成・金正日主義によって党建設と党活動における諸問題だけでなく、社会主義偉業の完遂で提起される困難で複雑な全ての問題が立派に解決されました。

機が熟した時代の要請と発展する革命の要求を反映しておこなわれた2012年4月の朝鮮労働党第4回代表者会は、朝鮮労働党が金日成主席と金正日総書記の党であり、金日成・金正日主義は朝鮮労働党の永遠な指導指針であることを対内外に厳かに闡明しました。

今後も朝鮮労働党は金日成・金正日主義を党の永遠な指導思想にして党建設と党活動を行うことにより、不敗の革命的党、金日成主席と金正日総書記の党としての革命的性格を変わることなく固守し、社会主義強国建設偉業を勝利へと前進させていくことでしょう。